

## 令和5年度補正予算の概要及び令和6年度当初予算の概要

水道事業会計
--------

### 1 業務量

		㊤ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			㊢ 2月補正後	㊣ 当 初	㊤(㊢-㊣) 2月補正後比	㊥(㊤-㊣) 当初比
給水戸数 (千戸)		491	491	492	△ 1	△ 1
給水人口 (千人)		910	914	925	△ 11	△ 15
給 水 量	年間 (千m <sup>3</sup> )	119,626	120,173	123,285	△ 3,112	△ 3,659
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	327.74	328.34	336.84	△ 9	△ 9
有収水量	年間 (千m <sup>3</sup> )	105,651	106,206	109,105	△ 2,899	△ 3,454
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	289.46	290.18	298.10	△ 8	△ 9
有収率 (%)		88.3	88.4	88.5	△ 0.1	△ 0.2

## 2 予算見積

### (1) 概況

(単位：百万円)

	収 入						支 出					
	事 項	令和6年度 ①	令和5年度		増 減		事 項	令和6年度 ⑤	令和5年度		増 減	
			② 2月補正後	③ 当 初	④(②-③) 2月補正後比	⑥(①-③) 当初比			⑦ 2月補正後	⑧ 当 初	⑨(⑦-⑧) 2月補正後比	⑩(⑤-⑧) 当初比
収益的 収支	営業収益	20,791	21,033	21,521	△ 488	△ 730	営業費用	21,622	21,792	21,647	145	△ 25
	(うち給水収益)	(20,678)	(20,916)	(21,406)	(△ 490)	(△ 728)	(うち減価償却費)	(8,825)	(8,931)	(8,805)	(126)	(20)
	営業外収益	2,153	2,153	2,142	11	11	営業外費用	1,109	1,216	1,120	96	△ 11
	(うち長期前受金戻入)	(1,549)	(1,556)	(1,536)	(20)	(13)	(うち企業債利息)	(692)	(708)	(701)	(7)	(△ 9)
	特別利益	1	11	1	10	0	特別損失等	177	220	61	159	116
	計	22,945	23,197	23,664	△ 467	△ 719	計	22,908	23,228	22,828	400	80
	(税抜額) 収益的収支差引	(△ 653) 37	(△ 642) △ 31	(93) 836	(△ 735) △ 867	(△ 746) △ 799						
資本的 収支	企業債	5,858	4,801	4,697	104	1,161	建設改良費	13,104	13,839	14,602	△ 763	△ 1,498
	国庫補助金	906	1,215	1,209	6	△ 303	企業債償還金	3,410	3,565	3,566	△ 1	△ 156
	他団体補助金・出資金	696	827	538	289	158	その他	192	45	194	△ 149	△ 2
	その他	639	739	681	58	△ 42						
	計	8,099	7,583	7,125	458	974	計	16,706	17,449	18,362	△ 913	△ 1,656
	資本的収支差引※	△ 8,607	△ 9,866	△ 11,237	1,371	2,630						

※「資本的収支差引」は、損益勘定留保資金等で補填

## 【主な増減理由】

### ●令和6年度当初予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ **給水収益**728百万円の減少は、人口減少等により水需要が減少することによる。
- ・ **営業外収益**11百万円の増加は、固定資産の減価償却費が増加したことにより、長期前受金戻入が13百万円増加することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **営業費用**25百万円の減少は、修繕費が81百万円減少、動力費が給水量の減少により58百万円減少、負担金補助及び交付金が11百万円減少、使用料及び賃借料が5百万円減少する一方、薬品費が39百万円増加、資産減耗費が35百万円増加、減価償却費が20百万円増加、委託料が3百万円増加することによる。
- ・ **営業外費用**11百万円の減少は、企業債利息が9百万円減少、納税消費税が3百万円減少することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ 974百万円の増加の内訳は、**企業債**が内部留保資金の状況を勘案して1,161百万円増加、**他団体補助金・出資金**が158百万円増加する一方、**国庫補助金**が303百万円減少することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **建設改良費**1,498百万円の減少は、工事請負費が809百万円減少、負担金補助及び交付金が624百万円減少（工事負担金618百万円減少、その他負担金6百万円減少）、委託料が88百万円減少することによる。

### ●令和5年度2月補正後予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ **給水収益**490百万円の減少は、有収水量が当初見込みを上回って減少することによる。
- ・ **営業外収益**11百万円の増加は、長期前受金戻入が20百万円増加する一方、他団体補助金が8百万円減少することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **営業費用**145百万円の増加は、減価償却費が126百万円増加、委託料が労務単価及び資材の高騰により106百万円増加、薬品費が40百万円増加する一方、動力費が給水量の減少により62百万円減少、修繕費が57百万円減少、負担金補助及び交付金が17百万円減少することによる。
- ・ **営業外費用**96百万円の増加は、納税消費税が88百万円増加、企業債利息が7百万円増加することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ 458百万円の増加は、**他団体補助金・出資金**が289百万円増加、**企業債**が内部留保資金の状況を勘案して104百万円増加、**その他**として負担金が58百万円増加、**国庫補助金**が6百万円増加することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **建設改良費**763百万円の減少は、工事請負費が577百万円減少、委託料が171百万円減少することによる。
- ・ **その他**149百万円の減少は、消費税相当額の補助金返還金が149百万円減少することによる。

(2) 財務

項 目	年度末残高見込み (百万円)		給水収益比	
	令和6年度	令和5年度 (2月補正後)	令和6年度	令和5年度 (2月補正後)
企業債残高	56,420	53,933	3.00	2.84
内部留保資金	20,441	21,036	1.09	1.11

(注) 区分経理満了時に遵守すべき財政収支の目標値

企業債残高／給水収益 3.5倍以内

内部留保資金／給水収益 0.5程度

### 3 主要施設整備事業

#### (1) 概況

(単位：百万円)

		④ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			⑤ 2月補正後	⑥ 当 初	⑦(⑤-⑥) 2月補正後比	⑧(④-⑥) 当 初 比
事業費※	広域水道設備費(注1)	2,184	2,282	2,734	△ 452	△ 550
	経年施設更新整備事業費(注2)	8,043	8,445	8,340	105	△ 297
	その他建設改良事業費(注3)	1,704	2,023	2,394	△ 371	△ 690
計		11,931	12,750	13,468	△ 718	△ 1,537
財源	国庫補助金	906	1,215	1,209	6	△ 303
	(うち生活基盤施設耐震化等交付金)	(906)	(1,215)	(1,209)	(6)	(△ 303)
	企業債	5,858	4,801	4,697	104	1,161
	他団体出資金	594	728	432	296	162
	他団体補助金	102	99	106	△ 7	△ 4
	(うち県補助金)	(1)	(2)	(1)	(1)	(0)
	(うち市町補助金)	(101)	(97)	(105)	(△ 8)	(△ 4)
	その他	639	739	681	58	△ 42
自己財源	3,832	5,168	6,343	△ 1,175	△ 2,511	

※人件費及び諸経費を除いたもの。

(注1) 広域化に伴う導水管・送水管の新設や浄水場・配水池の統廃合など。

(注2) 耐用年数を踏まえた既存の管路や浄水・送水・配水等施設の更新・耐震化。

(注3) 経年更新に該当しない管路等支障移転及び各種施設の新設・増設並びに(独)水資源機構及び県の工事に伴う負担金。  
(システム関連を除く。)

(2) 施行計画 (令和6年度 主なもの)

① 広域水道設備費

(単位：百万円)

ブロック名	施行計画等	事業費
東讃	東讃地区広域監視システム設置工事 1式 (工期：令和3年度～令和6年度、全体事業費 856百万円)	140
	新志度本線送水管新設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ700mm L=510m 他	226
	六番小方線送水管新設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ250mm L=480m 他	81
小豆	肥土山浄水場更新工事 1式 (工期：令和4年度～令和9年度、全体事業費 3,321百万円)	585
高松	御殿配水池築造工事 1式 (工期：令和3年度～令和6年度、全体事業費 1,008百万円)	480
	新岡本線送水管新設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ800mm L=420m 他	248
	東部浅野線導水管新設工事 鉄筋コンクリート管 φ700mm L=20m 他	142
中讃	高屋原浄水場増強工事設計業務委託 1式	50
	五条浄水場導水管新設工事基本設計業務委託 1式	37
	西山受水地ポンプ施設増強基本設計業務委託 1式	17

ブロック名	施 行 計 画 等	事 業 費
中讃	羽間配水池線送水管新設工事（舗装工） アスファルト舗装 A=600m <sup>2</sup>	6
西讃	西讃地区広域監視システム設置工事外 1式 （工期：令和5年度～令和7年度 全体事業費 607百万円）	150
	山本財田線送水管新設工事設計業務委託 1式	22

② 経年施設更新整備事業費（50百万円以上 ○は耐震化関係）

（単位：百万円）

ブロック名等		施 行 計 画 等	事 業 費
東讃	さぬき	門入浄水場薬液注入設備更新工事 1式	80
		○大川下り松地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=420m	66
	東かがわ	○川股浄水場配水池耐震補強工事 1式	83
小豆	土庄	北山浄水場改修工事 1式	58
	小豆島	○坂手地区配水管更新工事（第1, 2工区） 配水用ポリエチレン管 φ100mm L=590m	55
高松	高松	○浅野浄水場普通沈殿池築造工事 1式（機械設備工事1式、電気設備工事1式を含む。） （工期：令和3年度～令和6年度、全体事業費 1,960百万円）	1,033
		○伏石町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=380m	385

ブロック名等		施行計画等	事業費
高松	高松	○神在川窪町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=150m	129
		○東山崎町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=300m	66
		○東谷配水池更新工事 1式	63
		○木太町配水管耐震補強工事（宮川側道上橋） 1式	60
	○前田西町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=300m	52	
	綾川	綾南浄水場中央監視制御設備更新工事 1式 （工期：令和4年度～令和6年度、全体事業費 400百万円）	128
中讃	丸亀	○市道三条南北線配水管更新工事（推進工） ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=110m	151
		綾川浄水所電気設備更新工事 1式	60
	琴平	五条浄水場設備更新工事 1式	74
	まんのう	高屋原浄水場中央監視操作盤更新工事 1式	91
西讃	三豊	○財田町県道財田上高瀬線配水管更新工事（正宗橋水管橋架設工） ステンレス鋼管 φ250mm L=46m 他	65



ブロック名等	施 行 計 画 等	事 業 費
広域送水管理センター	東部浄水場沈殿池機械設備更新工事 1式 (工期：令和5年度～6年度、全体事業費 230百万円)	230
	中部浄水場中央監視制御設備改良工事 1式 (工期：令和5年度～6年度、全体事業費 149百万円)	140
	○綾川浄水場排水処理棟建築工事 1式	128
	中部浄水場沈殿池機械設備更新工事 1式 (工期：令和5年度～6年度、全体事業費 120百万円)	120
	○中部浄水系丸亀本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ450mm L=150m	109
	○東部浄水系志度本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=100m	108
	○綾川浄水系綾川導水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ900mm L=100m	101
	○西部浄水系観音寺本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=200m	90
	○綾川浄水系飯山支線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=150m	57

③ その他建設改良事業費

○管路支障移転等 事業費：1,704百万円

下水道工事関連、配水管新設関連、消火栓工事関連、水道施設の改良工事関連

○(独)水資源機構及び県の工事に伴う負担金

(単位：百万円)

事 項	全体事業費		令和6年度事業費		内 容
		うち 水道負担金		うち 水道負担金	
香川用水施設緊急対策事業 (令和2～6年度)	3,800	921	201	49	○ (独)水資源機構が行う香川用水高瀬支線水路等の老朽化・耐震化対策事業について費用負担を行うもの。(広域送水管理センター)  【企業団の水道負担分24.24%】
五名ダム再開発事業負担金	27,500	91	590	4.4	○ 異常渇水時における水道水の供給を目的に、渇水対策容量(1.4万m <sup>3</sup> )の確保を図るために費用負担を行うもの。(広域送水管理センター)  【企業団の負担分0.33%】  ※企業団の負担分に対する県費補助金：1.5百万円(補助率1/3)

#### 4 基本計画関係

(単位：百万円)

事 項	事業費 (令和6年度)	内 容
料金統一に向けた 各種検討業務	30	料金統一（令和10年度）に向けた検討及び料金改定に密接不可分な令和10年度以降の次期施設整備計画の策定や現施設整備計画の見直しを行うとともに、変更認可に向けた準備を行うもの。 (期間：令和5年度～7年度、全体事業費100百万円)
水道事業ビジョン・ 経営戦略の策定	5	令和10年度以降の10年間の目標を定めた「水道事業ビジョン」と、そのビジョン実現のために必要となる投資額と財源を定めた「経営戦略」の2つの計画策定を行うもの。 (期間：令和6年度～9年度、全体事業費50百万円)

5 債務負担行為（主なもの）

施設整備

（単位：百万円）

事 項	内 容	期 間	限度額	年度別予定額		
				7年度	8年度	9年度
御厩配水池増設工事	今後実施を予定している岡本配水池の更新工事の際に不足する配水池容量を確保するため、御厩配水池の増設工事を行うもの。	令和7年度 ～ 令和8年度	1,380	300	1,080	
御殿配水池送水施設築造工事	令和6年度に完成予定の御殿配水池（高松市鶴市町）へ浄水を送水するポンプ施設の整備を行うもの。	令和7年度 ～ 令和9年度	700	270	230	200

工業用水道事業会計

1 業務量

		㉑ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			㉒ 2月補正後	㉓ 当 初	㉔(㉒-㉓) 2月補正後比	㉕(㉑-㉓) 当初比
給水事業所数 (事業所)		42	41	42	△ 1	0
給水量	年間 (千m <sup>3</sup> )	20,203	20,199	20,190	9	13
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	55.35	55.19	55.16	0.03	0.19

2 予算見積  
(1) 概況

(単位：百万円)

	収 入					支 出						
	事 項	④ 令和6年度	令和5年度		増 減		事 項	⑥ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			② 2月補正後	③ 当 初	⑤ (②-③) 2月補正後比	① (④-③) 当初比			⑦ 2月補正後	⑧ 当 初	⑨ (⑦-⑧) 2月補正後比	⑩ (⑥-⑧) 当初比
収益的 収支	営業収益 (うち給水収益)	756 (756)	758 (758)	755 (755)	3 (3)	1 (1)	営業費用 (うち減価償却費)	693 (343)	638 (343)	656 (347)	△ 18 (△ 4)	37 (△ 4)
	営業外収益 (うち長期前受金戻入)	46 (44)	46 (44)	35 (34)	11 (10)	11 (10)	営業外費用 (うち企業債利息)	43 (8)	44 (9)	45 (10)	△ 1 (△ 1)	△ 2 (△ 2)
							予備費	5	5	5	0	0
							特別損失	0	1	0	1	0
	計	802	804	790	14	12	計	741	688	706	△ 18	35
(税抜額) 収益的収支差引	(54) 61	(101) 116	(74) 84	(27) 32	(△ 20) △ 23							
資本的 収支	国庫補助金	23	8	8	0	15	建設改良費	421	160	187	△ 27	234
							企業債償還金	56	59	59	0	△ 3
							他団体借入金償還金	50	60	60	0	△ 10
							その他	1	1	0	1	1
	計	23	8	8	0	15	予備費	1	1	1	0	0
資本的収支差引※	△ 506	△ 273	△ 299	26	△ 207	計	529	281	307	△ 26	222	

※ 「資本的収支差引」は、損益勘定留保資金等で補填

## 【主な増減理由】

### ●令和6年度当初予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ 12百万円の増加は、**長期前受金戻入**が10百万円増加、**給水収益**が契約水量の増により1百万円増加、**受取利息及び配当金**が1百万円増加することによる。

##### ○支出（⑦）

- ・ **営業費用**37百万円の増加は、修繕費が23百万円増加、撤去費等の資産減耗費が15百万円増加、人件費が8百万円増加、薬品費が3百万円増加する一方、動力費が6百万円減少、減価償却費が4百万円減少、負担金補助及び交付金が2百万円減少することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑧）

- ・ 15百万円の増加は、**国庫補助金**が15百万円増加することによる。

##### ○支出（⑨）

- ・ 222百万円の増加は、**建設改良費**が234百万円増加する一方、**企業債償還金**が3百万円減少、**他団体借入金償還金**が10百万円減少することによる。建設改良費の内訳としては、工事請負費が203百万円増加、委託料が28百万円増加、負担金補助及び交付金が2百万円増加する。

### ●令和5年度2月補正後予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑩）

- ・ 14百万円の増加は、**長期前受金戻入**が10百万円増加、**給水収益**が契約水量の増により3百万円増加、**受取利息及び配当金**が1百万円増加することによる。

##### ○支出（⑪）

- ・ **営業費用**18百万円の減少は、撤去費等の資産減耗費が12百万円増加、人件費が9百万円増加、薬品費が3百万円増加する一方、委託料が22百万円減少、動力費が7百万円減少、負担金補助及び交付金が6百万円減少、減価償却費が4百万円減少、修繕費が2百万円減少することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑫）

- ・ 当初予算と同額程度を見込む。

##### ○支出（⑬）

- ・ **建設改良費**27百万円の減少は、委託料が13百万円増加する一方、工事請負費が29百万円減少、負担金補助及び交付金が7百万円減少、用地費及び補償費が5百万円減少することによる。

### 3 主要施設整備事業

#### (1) 概況

(単位：百万円)

		④ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			⑤ 2月補正後	⑥ 当 初	⑦(⑤-⑥) 2月補正後比	⑧(④-⑥) 当 初 比
事業費※	経年施設更新整備事業費	318	112	120	△ 8	198
	その他建設改良事業費	86	32	51	△ 19	35
計		404	144	171	△ 27	233
財源	国庫補助金	23	8	8	0	15
	自己財源	381	136	163	△ 27	218

※人件費及び諸経費を除いたもの。



(2) 施行計画 (令和6年度 主なもの)

① 経年施設更新整備事業費 (50百万円以上 ○は耐震化関係)

(単位: 百万円)

事業体名	施行計画等	事業費
広域送水管理センター	○綾川浄水場排水処理棟建築工事 1式	92
	府中ダム放流用ゲート機側操作盤更新工事 1式	90
	○綾川浄水系配水幹線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=107m	53

② その他建設改良事業費

(単位: 百万円)

事項	全体事業費		令和6年度事業費		内容
		うち工業用水道負担金		うち工業用水道負担金	
香川用水施設緊急対策事業 (令和2~6年度)	3,800	154	201	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(独)水資源機構が行う香川用水高瀬支線水路等の老朽化・耐震化対策事業について費用負担を行うもの。 【企業団の工業用水道負担分4.04%】</li> </ul>